

地域の現状・課題

- 庄内総合支庁の管内は 2 市（鶴岡市・酒田市） 3 町（三川町・庄内町・遊佐町）で構成
- 管内 2 市 1 町（鶴岡市・酒田市・三川町）間をつなぐ路線、地域間幹線系統（※）「鶴岡－三川線」、「三川－酒田線」が運行

	現 状	課 題
鶴岡市	・ 近隣市町へは、地域間幹線系統（庄交）の「鶴岡－三川線・清川線」が運行 ・ 市街地は市内循環線、市街地と市内郊外地間は路線バス（庄交）が運行 ・ 市内郊外地内では、デマンド交通や市営バス等各地域の実状に応じて運行 ・ 一部地域で住民による互助輸送を運行	➢ 「鶴岡－清川線」は、「廃止」予定（R6年度末） ➢ 市街地と市内郊外地間を結ぶ路線は路線廃止や減便・短縮傾向（利用者数減や運転手不足が要因） ➢ デマンド交通等の地域内交通は、利用者数が減少傾向 ➢ 乗合を前提とした交通機関も、利用者 1 人当たりの経費が高額化傾向（導入当時から住民ニーズが変化） ➢ 互助輸送は、担い手不足により存続が困難地区が発生 
酒田市	・ 市街地エリアは循環バスを運行 ・ 郊外エリアはデマンドタクシーを運行 ・ 交通空白域は「なし」	➢ 悪天候時など満車によって循環バスに乗車できない便が発生する。 ➢ 市街地エリアから郊外エリアへ向かう公共交通機関がない。（デマンドタクシー帰り便除く）
三川町	・ 町民のみ利用可能なデマンドタクシーを運行 ・ 移動は町内のみ ・ 町内であればどこからでも、どこへでも（ドアトゥドア）移動可能な運行形態	➢ 町外への移動手段が無い。 ➢ 幹線バスと円滑な接続が出来ない。 ➢ 通勤通学時間帯や通院時間帯（早朝）の便が確保しづらい。（運転手不足が要因）
庄内町	・ 町内は全集落を網羅した町営バス・デマンドタクシーを運行 ・ 町外へは酒田方面（駅から病院）、鶴岡方面（駅から駅）へのデマンドタクシーを運行	➢ 町内は利用者が減少傾向にあり、路線上の主要施設の閉店等が進行、環境の変化を踏まえ高校生の通学や高齢者の通院、買物等を考慮した路線再編が必要。 ➢ 町外へは総合病院以外の医療機関の接続の充実が必要
遊佐町	・ 町内全域でデマンドタクシーを運行	➢ 町外への交通手段の拡充

課題解決に向けた対応案等

- ・ 高校生の通学や、医療機関までの通院の足を確保するため、沿線 2 市 1 町は地域間幹線系統（※）「維持」の意向（地域公共交通計画に「地域旅客運送サービス継続事業」と位置付け、路線継続と利用拡大を図る。）
- ・ 市内郊外地や 3 町から市街地には、総合病院への通院の足の確保のほか、総合病院以外の医療機関等にも行きたいという住民ニーズもあるため、地域間幹線系統（※）を中心としたデマンドタクシーの接続の改善等による地域全体の交通利便性の向上を検討

庄内総合支庁管内のエリア目標（案）

エリア目標

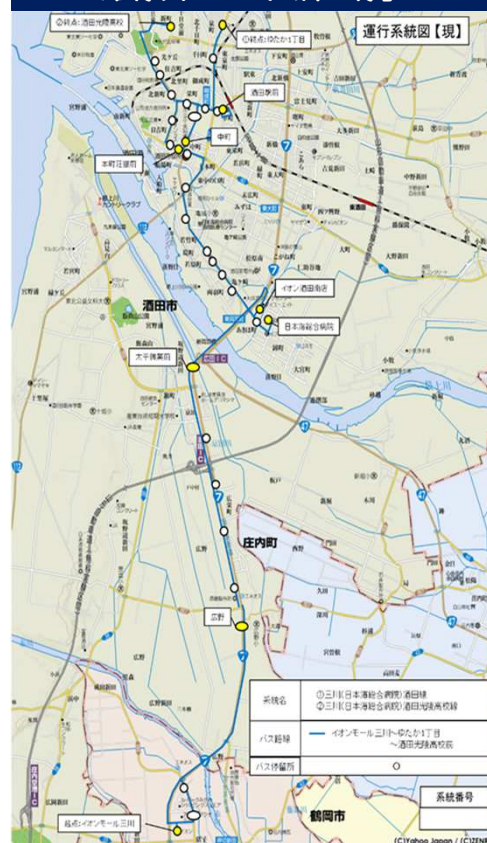
- ★「通院」「通学（通勤）」「買い物」需要に重要な地域間幹線系統「鶴岡-三川線」、「三川-酒田線」の安定的な運行を存続するため、交通事業者と協力し、沿線自治体によるさらなる利用促進を検討
- ★管内の「通院・通学」路線を維持（確保）するため、勉強会や庄内地域別部会を活用しながら、庄内全域で郊外から市街地への交通体系の見直しを検討



路線図「鶴岡-三川線」



路線図「三川-酒田線」



運行便数（現行）

路線 (系統名)	平日（回）		土日祝日	
	往	復	往	復
① 鶴岡三川線	8便	8便	4便	4便
② 三川（日本海総合病院） 酒田線・酒田光陵高校線	7便	7便	3便	3便

参考【庄内町】デマンドタクシー余目酒田線

酒田方面行き	便	余目駅前	旧きらや か銀行	庄内町 役場	松蔵 商店前	庄内余目 病院	広田	イオン 酒田南店	日本海 総合病院
①	7:00	7:01	7:03	7:04	7:05	7:15	7:18	7:21	
②	9:10	9:11	9:13	9:14	9:15	9:25	9:28	9:31	
③	12:00	12:01	12:03	12:04	12:05	12:15	12:18	12:21	
余目方面行き	便	日本海 総合病院	イオン 酒田南店	広田	庄内余目 病院	松蔵 商店前	庄内町 役場	旧きらや か銀行	余目駅前
①	12:30	12:33	12:36	12:46	12:47	12:48	12:50	12:51	
②	15:45	15:48	15:51	16:01	16:02	16:03	16:05	16:06	
③	17:00	17:03	17:06	17:16	17:17	17:18	17:20	17:21	